窓の四次内閣の郡と、内太忠より、それは實践的に見ても耶郷と大い郎には明治の元勲たりし伊徽博文 | 耶郷と殿る誠に遭きないが、郷に東上でも極めて昭城のととに願し」者は今次総戦が総式師方館に比て

異例の政變强力戰時内閣の様相

(3)

吉

村

味において、今次の戀醉機は理由に基づくものであり、こ て、配定國策の完遂といる權信的 戰蕩滯近附城鹽

商船に武装命令

ポパム英極東軍司令官

空々し新秩序

務次官演說

東州 正州

中珍寅吉、山川郷三郎、山田願越、鈴澤 坂下仙一郎、田中耕

官蒙疆初巡視岡村最高指揮

陸鷲も協力、巨彈の雨

江上飛行隊、潜山を爆撃 しめたり、われに被害なし、安工上飛行隊は廿二日簡出(安

市内各所に焼夷彈の雨

イツ公園の容襲があったためと見し社は廿二日の獨空園の第二回モス

再びモスコー猛爆

獨ソ激戦績く

川中公路開発

型新。着凉清用复盛

こぞって節約一競って増産

·軸·緊急臨時本會議

ベルリーは世代廿二日 なが見えた、モスコー攻略の先

奈翁の劫火を再現

樞密顧問官足止め

る赤軍の姿も常見

度執行會議改組

ガンデー翁ら不滿

た内閣の強化については企業

世界戦争への使命……

和平の内容を充實

力を結集して居り、地方自治にもへられ、軍事政治、經濟の凡ゆる

委員會の權限

ては六月士三日中支督尉談を簽表で賜の問題であるが、これに翻し

赤軍は徹底的な攻撃作戦に出て東加く語つた

對しては潛動廠を膨つてあるので

て漕船工作を置陥する後足である」と冒頭し荷服工作に勝力の歴 場上江下流地帯一定の地區においし「軍は近く國民政府と協力して

安居樂業の地を建設

製の圧主席の訪日を実像として、一大戦後を・七記窓日を以て厳四年を関した支渉事戦は

如何なるものか、それは交

聯敗色濃

めて衡重な文献であり、とおに書で叙述された記録と同様さは

|勝曹紀は古一日英國に對し四郎二一 従業を繋げされたといはれる

米海軍罷業の悩み

議員は廿二日の上記で一大学や『青星をみせつ こっと シサー日川 盟」ウオータージュによる海里施設に

米の武器貸與法

ルニヤのメアアイランド海ボタージュの頻々たるカリ

中には、多数の優伊系労働では、多数の優伊系労働で

米金融 會社英

復事中の日本人約五百名は、その推嗣にかけての水域おいて漁製に

【ニューョーク二十二日同盟】 U ヒハヴアナ電が二十二

ユー・ビーキャンペラ電によれば「鹿品輸及を増加する家を開くと同【サンフランシスコ 甘一日間盟】 | 道廊廊屋によつてアメリカから牛

に從業を禁止

米、邦人漁夫

異ドルの情談を伝興するに

徵兵期間延長

ル米大統領令成立か

米、援ソ援蔣に焦る

海特電【廿二日發圖

極東政策も悉くとの標に沿つ といばれ酸近におけるア

見るべきである。然し

おいて像防・関惑に十二分の 火団なことは各人、各家庭に げられないのであつて、最も 然るに半島医教の中には今 であつて、恐るべき概念病の

すことは自分一個、一家の撤

明るみに比なかった數字が確

自國與

なんと緩慢な

海洋冒險探檢記

山岳征服冒險記

本型病洋系では ・ 本型病が、対して ・ は、一 ない ・ は、これ、 ・ は、 、

機製作狀況

本開境 **探檢記** 類 類 **探檢記** 類 類 **探檢地探檢記**

「興義」で基の化ら一部。 「東京」では、「東京」では

猛獸狩冒險記

ストンアフリカ探検記

怪奇境探検記

一等の白粉クリー

豪政府使節團を派遣

ほんの少量でよくノビ、

ラセラン・マスターなら

生肌から弾力ある健康美

簡使美肌料として評判

感が進駆に対し下イツ総制を見来。である、悪魔を見るとルーズヴェイベルリン一干一日向盟】米嶼政「ソン資差等と一緒に撮影したもの

獨、米の國際祕密を暴く

猶太の傀儡

大統領完全に

の作戦に軍配

×××赤軍殱滅必ず實現せん×××

中立國觀戰武官斷定 大重を黒結してゐたが、繙賦の國《少手間どるかも知むぬが下方概念の正蔵に百ケ脈脈にのばる」る8一定の番形を攻略する 境戦闘において決定的な打撃をうの戦略目標と

笑との表裏一種の質を期すため、 全面的に擴充 珍答精 る 出也信

本年度で終 第二期擴充計畫

₩備荒貯穀倉庫

一月までには建設





等に効果性眼 が 化 一

あ限 化 不 か 次 症 症 病 質 良

侚腺榮 僂 病

〔適應症〕

康至懷薬

百日分





木純なAD劑を受け 乏症の方の多くは、 攀がらない懴みがあ 粘膜が衰弱してゐて ら一日一球でADの りましたが…至純な つけず大して効果が 夏は殊に胃腸の吸收 ● ビタミンAD缺 **強壯體質を築き上げ** どころか、見る見る 補給は充分、夏まけ **ルビタミツクス/ な**

堂

海魚敷種の肝油成分から純ビタミン によって抽出し精製を重ねてあるか AとDを、新發見の特殊な科學工程 びのゲツブの憂など全然ありません 従つて油臭や不消化や服用

も高単位なのでせう?

(問)球の外見は同じなのになぜ斯く 小人用は Aは一萬 Dは一千國際單位大人 用は Aは一萬 Dは一千國際單位

ぐせふをけま夏

大人用 三円 声 位單高 *(*-) 質生堂



(答) 原料と工程が違ふからです 剤の最優秀原料たる日本近海の深) 原料と工程が違ふからです A

匹敵する高輩位のビタミンAD劑です。ビタミツクスは一球が他の二球三球分に

とになってをります。これが一にありますが、所謂水産部田元田

建設上に是非必要

・の完成といよことに非常の際利 れるのであります。そとでとの元 が、元減齢的を中心とする新ルー だらうといよとを十分等日際は が、元減齢的を中心とする新ルー だらうといよとを十分等日際は

本市開海田均「昭(木井都清部)、近畿「原(木井郡高県) 本市開海田均「昭(木井郡高県)、近山村子) 東岡国一郎 田安(東京上中の名)、安本中(八山岡東南の名)、日本 野九山中自身)、野崎貞陽(大春7山平5時分)、大口墓・部(銀 中)、大日墓・部(東上下8年)。

一場・防・元山商家自識字

と強腦實實録を

漁業の開發

(+)

たが、とちらに來て承るところ

まれてゐる國際が如何にも日本に

具令平元線の開進に伴

肝油の無製工場も近く元山に出來

本社主催座談會

にいへませんが大膝平脚での海底とには各地方から出るので敷字的

の既について聞着が御存知の版を

ことについて二三かい備んで申上

能態してかります、最近は水産業

記念日だつた▲海の功勢者は内臓 催されたが▲朝鮮のそれは關係者

> が、八升の米菓子となる 五合の米とトウモロコシ

朝鮮の生擴資金

自ら調達の方針。

殖銀林頭取歸城談

監察場の製るべき影響ならびにこっ近の観線政隊の撃迫にかんがみ空

質耐労酸の間壁につき左の蛭! 氏は一兩日前離城、來全二十 入りがどしく人行はれるとみられるが、比量がの官民交流人事の結

常田振飾と原総修入仮態の阜地か | 門においては韓田人遣組撃品監絡「東京監託」 顔下省では事骸以来 | 夕制を置施してゐた人戦、織の部

リンク制は廢止に決定

中以行を暫定料令として認め20世一日附で認可指令があり、全観からだ、しかし大體幾億局の制一京畿道ゴム靴即商樂組合は、本月 四十組乃至五十組本年度商組設立は

スプについてリンク劇を實施して 一般 米だが今回歌懸新劇や勝行地地の 鬼 米だが今回歌懸新劇や勝行地地の 単 することに快を、同時に指定中面 力 することに快を、同時に指定中面 力 を動き 動き あんど 一般 新名 かんしゅう

ては西丁省と近離戦合き、般

夕刊後の市況

かし百廿二萬七千嶽石 の蔵敷となり、禦婆の みは一郡二分の増加と なつてゐる







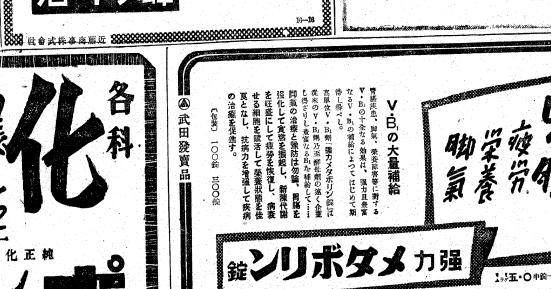








可修道市医大 店店衛兵長田武 此會成績 元复联沿着



正純

適正小作料金

設定が刻下の急務

海内

一年氏はかねて鮮黛を残してゐた 松野氏勇退 墨縣野油肥聯理事長 삞嚴理

當局の對策を要望

乗り **()** 店商蔵清

町治明城東

正地を觸るに非されば腫瘍圧能力嫌形の関郷は期し轍いとなし供師の刺薬が関連な関心となり、一般に対の対象が関連されて神の心理に、手がいるが、一般に対している。 から朝鮮ホテルに第二回が設置を たが、さらに來る甘五日午前十時

料金は飽まで暫定的

半島海運の完璧

鴨綠江水電常務久保田豐氏談 整治定國の兩氏が逃

郷 朝鮮新組職業組合、同編約旬餐店、 配業組合として養足した、 印網さ 生糸外の繊維企業に 計畫生產を斷行

最初の官民交流人事 あり、さらにとの醍醐立郷曹の別(決定した

合あるので本年度には勢くとも京

新完 (a) 大 (b) と (b) と (c) を (c) を

想收穫高は二十五名 黑八丁卅九町二反、

永もちのする芯こそ スラスラと樂に削れて

イブセン鉛筆に限る

銃後の増健剤

NISSEN 一基ズルホンアミド剤の至純品です 依り 完成せしめたる 原料から製品へ 一貫せる工程に 技術ご 完備せる機構ごを以て

多板变形 株式實社 習 烟 醋 唱

日本梁料製造株式

優秀なる専門家が 精密適確なる

レオン「日染」は

- 量含のB1・V

41(1)498

「水巻浦」署では鷺下二木丁事纂

神龍々野山内二郎氏を沼閣勝地村」と読(儒説をひつくりさせたが、上り廿八日まで三日間に思り開城 | 人があるが、どうしたものでせう

かそぎ講習會

| 大日 | (日本) |

道加更正の似ほか五談案を要談

たい、來年はこれを東側に持つて

原案通り二案件可決

次週間を二十日より同廿六日まで

、補ひ擴充計畫の完遂を期すべく 資産に大拍車をかけて金肥不足「湾州」郡では道の方畝に則り生

に 議曹省略可使、ついて仁川府的 以上で質問を行切り右二葉とも 以上で質問を行切り右二葉とも 総続 本れば映解ぎませげたい 総続

のない指導音歌を加へる、

服實統制について膨脹した。明確さ資林の共同購入、生産品の

時局認識徹底へ

飯場主・人夫監督の申合會

一般発心に乏しきため、能らに

て多種にほる作物を栽培し家童家で多種にはその大多数が一番家にし、一番家にし、

新しい営農獎勵

概括撃に重大形勢を帯びてゐる部へ水回】郡では部落牛鹿騰尤第一 着中心人物を再發成しこれが積度

生擴講習會

行程約六里を全部徒歩で出か
十分一個神社大前に集合同四時出

夏君(三)は洪水に際し家事私

武德殿、公會堂

を置いて安全作業力法を護する。する、 繁智機は甘六日午町二郎五を置いて安全作業力法を護する。する、 繁智機は甘六日午町二郎五やりに實施する 始興郡總聯總起ちで督劇週間

一干五百圓は難なく突破するもの

道では地主指導陣强化

大十二人を結ぶ養職式は二十日ののも最後に高碳を整唱して同午一大十二人を結ぶ養職式は二十日ののも最後に高碳を整唱して同午 百都下の岩人ら ル強く新發足 開豊郡青年團を結成 後二時半終了した 網信通道機京

の戦を脱し戦時下重大産業の一分一 【満州】以の生産は既に農家副業 **以織競技會**

【清州】去る十一日から實施され

四百二十九個といる好成績を収 然天引貯金は初日に四十四口

恩給天引貯金

目標額を突破

奥地林野を開發

仁川文局(南 三一大 水香蕉文局(同 三一大 炭脂文局(同 三一大 炭脂、次山、红草、坪 大原文局(同 三一大 炭脂、次山、红草、坪

野を贈ってゐるので溢くその生産

兩種共一貫三百匁とす。原料薬は一組織でより網催、一枚知付

日本精神を織込んだ劇のみで一般

一般するものは本表乙醛の取扱態内整理の爲士強以下の景金

電

話

電

自作農更生資金

海獲物の原理、 下資源の開發、 収扱も山林會一本建

燃料の需要が低に激増したため本 都曹集中の傾向と石炭その

大名、交**殿、殿**都、芙蓉各四名

「に衝撃の単正と無給の風流を励る」た、前又自頃仕込の振奏も時場る、大の最高情報を決定すると、、非常なら出來が(文化記を致かれば)、 医層氏連接では14日午期十時世胱漱が秋野の通ばの弊に非け、 在 医層氏連接では14日午期十時世胱漱が秋野の通ばの弊に非け、 在 医層氏連接では14日午期十時世間 一般の通過

の議案を審議、職場一致可決、 【開城】臨時府曹は十二日

火魔の被害

四十六萬圓が灰にノ 昨年度江原道の火災

勞金贈呈決議

臨時開城府會

死者八名、資傷者一名を

堆肥は興農の要素

那別 作数 揀数 (原)

正と一川所公宣皇使用條例中改正 使用條例改正

72

【解語】那次には従來酒

を誘發し、衰弱の起因を造障碍・悪阻・脚氣・腎臓炎になり勝ちで、その爲め胃になりの場が

富なV·B

酒販賣に発許制

■■□図 オ悪の世界に標準とす 前項の総合において使用者に賃 但し駅接觸・使用者に於て為す。 害あるも所はその責に任せさる。 等決裁闘権其の取り付撃にする よのとす

め水道程から水が出たり止つでも一番見水馬酸的することになったといれている。というないのでは、一番の水のでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは

断水につけるむ

不埒な水賣りが横行

堆肥增產 ~ 拍車 管内を七班に分割

※院)上原州長外二名▲區三班 (南1 南1 文修)竹原被手 外四名▲原理(京都、美容) 6田州長外二名▲原理(元西 五次・1次)・田田貴及二名 東六班(主山、梅倉)河河州長 東六班(主山、梅倉)河河州長 外五名▲印北(北1、北1) 松木町長が土名

忠北道幹部が督勵

シネマと 演奏の

本ビア社日本版『プラウンのG 駅川寮代、澤村蔵太郎助演▲コ 駅川寮代、澤村蔵太郎助演▲コ

た際組の迷惑などどうで

【春川】邑内の果郷業者らは十九

者組合結成

出工路敷焼所長等の一部力せられ

中妊ば

危険を齎しますかれてゐる秋です。 れてゐる秋です。 れてゐる秋です。

常幸仁川府朱安町が豊富希地ノの日本ノ者副地帯ニ郷田、桐川市が井上の町田の田本の町の日本ノ者副地帯ニ郷田、柳川市が井田の田本の町の豊富・郷田、柳川市が井田が井田が出ている。

が、 のでは、 のでは、

强い

特别案内

大賞 家交流を迎た場と同時に自興の場合

雜

が関当町台製配 電本大大三兵衛 業ピアノバイオリンが上の襲りに 大ノボルケンは集レコード連手は アノボルケンは集レコード連手は アノボルケンは集レコード連手は アノボルケンは集レコート

たが**賛** 別語が家

の危

【長着】画館所の類準客成式社長 | 慢に欄よ朧が歩大なるものが 実機態所生成者主能の下に十八日 後つて一般の類様も大なるものが 新聞成れる画版所構内で際大に期 める

献金の花束

强用健儿

朝鮮建物球會社際無常の変形を

安京公安教会来程度内地名 女事務員等募集

雅わかもとを服活し にする事が大切

海の幸へ歩哨

長箭測候所落成式 =



本を豫防し、母似を護ります。 、妊娠時に併發し勝ちな病! ・ といるの思言な給源ですか ・ というには、第一酵 母郷の

母體を賦活强化

と相俟つて母體を賦活∵・脂肪・カルシウム

明治製菓源支店開治製菓源支店

邦文ダイビスト映画を記されている。

一、李本教科 第 集

₩10--5

電話事務員募集

女子 事務員 二名 平島地域の 三田 政商店

後援 東 洋 拳 鬪 會主催 京城日報永登浦支局

野新野工都三時に曾社と工

の行うなどのでは脚チノスを一般の学をに飛びず一日常田野を受っては脚チノスを一般の学をに飛びず一日常田野を受っていまった。

局下に膨し各般施

山は、招、

000 00

当は神秘そのものである。

錢數日

题 劑錠

量 日 五 十 錢十六圓一

場所永登浦演藝館期日 七月廿四日午後七時(一日限)

内の各映機能ともこれを借用す

と力強い継示あり、指示注意事項

適正家賃の確立

所語▲十二聚林榮均、港川 阿語▲十聚字惠吉巖

合會は各部認管事務職代者廿五

學生 拳鬪對抗戰

ものがあるのみならず、内外各地ものがあるのみならず、内外各地

特に産前産後い衰弱・

● カタル等に賞用されますカタル等に賞用されます 脚類・腎臓炎・急慢性胃臓 が、急慢性胃臓

すを分娩せしめます。 位張化するので、胎兒の が等の繁養素の補給

乐日 案内

各府郡島に平均三

三隊宛

同十六年 Toll 18710元々2 とのほど緊急膨胀が変形、関 質のクレオンのエスラルド・グ 同十五年 18 1000元~3 物が相當軟法有されてゐるととを 省に対し東京形第・中央報管を同十二年 70 187人受けた 水線解性などに人脈に何志な化合 本年四月無兵島蘇維年職が修年同十三年 70 187人受けた 「水線解性などに人脈に何志な化合 本年四月無兵島蘇維年職が修年同十三年 70 187人受けた 「東京航西」クレオン・色鉛筆、「欧深種の閉郷として對源を掀飛し

中核體

本社へ寄託を

て三個六十五銭を本址に寄託を辿へたので廿三日國防献金

●解和件、四十四萬九千計と解析性、四十四萬九千計と解析性。第一年度(七月一日以降)

貧者の一燈、激増 献金に見る嬉しい傾向

ゐるが、六月中京城廉里武官府へ 府への献金品

高 明春に開校か

高等師副設立の意思を固め一先づ

総と同時に各道へ配置されるが州名 正らずの先生では全く勝石に水な 之も順層にゆかない場合には関

學務局設立豫算を計上

~ 奢侈品等 禁 令滿 一年

自肅おほむね徹底 目立つ特免品の無表示

電した歌歌版が技者の通り
・ 「裏四十六音四十六字」
・ 「裏四十六字」

各縣下の被害狀况

興運造団間間に強ける難り 恩師に捧ぐ

電前水事配限借 別法株 東班赫[2]第 途定

を関かしませてある――その竹籠の灯影のくらが はいつぶら動かなかつた【書属】ならんだ虫龍』罷をきちんとつみ上げ、道ゆく人に裾しい緒の鑑 、 時々歌もなくばつと花水が散り、虫の雲を養く人楽たのか 谿虫や坂虫など入れた 印愛い小さな方 ちつと虫の部に耳を継げてあた、遠くの後窓には

ながら飲み干し、更に言葉をついけて語つた今井蔵正官は吊い番茶をごくりと喝喉を鳴らし 像で、脳東クレタ圏攻撃が大分大さく取り上げ 東京から顕観命令が来たのは絵度六月の半ば

られるやうな立動をやつてあるのです。だから新聞が融みたければ「モスコーには新聞話達がゐない、御頭で、日本の都曾にもよく見

爆弾を落すたけ番してし

期戦中に國内耐災の兆が現れ、スターリン自身の生命が危くなるか

難凱を忘れ切った京城の

曇り模様

整社 松下禎二先生創製

す所なし、断に苦しむ方父雄ら今万年前後再級権助する方のりじん、書贈呈三十五百年終のの歌が人の八遍広難部大家和歌人間後とも時後の歌が人の八遍広難部大家和歌人間後には、一次一次一次一次一次一次一次一次一次

製造販売 朝日 製 英株式 會社

まるで驟で間符を買ふやうな筒好、私達なんか、その行

政府の笛に踊らされる市民

復興作業

農時のロシャは大曹殿の末に勝利を占めたかのやうに闡式の

英米の接

て來た、むつと息をつめて同味の呼吸をはかる

夏の夜の風物詩、蟲膏り、

またく一部製香、民衆の間に

い美しさが自鵬振りを

勅任官の『廻轉椅子』も七十圓

系具類の公價

日から實施

子などの家具類については用

立

百圓

心を織り交ぜた豪雄

今日の天氣









以通されてみる

開城蔘業株式會城府高麗町 〇名

万分かすの ガラ垢を 硬いクリム せらう 7"

カ關骨セ

が節膜ュ



海血膏系

今津硏究所?

の素晴しい研究



家庭にご注意

クレオン、色鉛筆に毒素

ぜん息 今津博士

夏 ® ø

女性も軍裝で第一線へ

體檢の合格、高率

なく、魔師といふことに大きな目の (歳状に遊びながら

を感じて、 「あなたが、本當に、切女の昔に 十年音の製しさがあり/くとよみ 養でなのなら「鑑に、月代由へ意」がへつな。

松村紹介

H

遪 商店

永く保つ!

リヂナル香水



銀盤、銀幕の

効き目が早く、

貼る手間も

数されて腫れ上つたとき**
・蚊、蜂、毒虫などに

岩角に或は切株に打ち 重宝する 疲勞を覺えたとき

復して、 故に…… します 防し、疲勞を速かに恢 て下さい 二三粒を服用し 疲勞倦怠の時 人込に居る 出 精神を爽快に Ø

時

入する諸種の病菌を豫 カ大トル は口より侵 本劑の御常用を お奬の致します 保持にノ 前宫天水區橫 沓 誎

第六回都市對抗

部練の第一線人とさせたいもの

大・110 ニュース
大・110 (東) 意楽 (ショード) かった・100 (東) 朝の上とば觀答・大・四0 (東) 朝の上とば觀答・大・四0 (東) 時報 (城) 宮城・田中 東人 (城) 日本・天氣見込

廿四日

慶勝大會成 南豫選會

抽籤の結果、出場チームを決定

山岳綜合講習

初の試み

得點機械出現

夜の部

波明女專教授 椙原 新時代の婦人體育 新時代の婦人體育

明日のきょもの 廿五日(金)

高原宿町一丁 六月拾五日其 東華 取締役

健 病

康 氣

防

K

N KX

KAC

大・〇〇(東)世界行進曲 大・110 放送風景「夏の

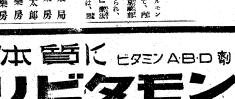
清津 鴻鴻 新井藥房

外疾にコノフア

シ

類人の傷の和歌講座 事 類人の傷の和歌講座 事





つてくれませんか、世年音の夢る

松太郎在 良夫(畫)

於

丁子屋四階畫廊

(160)

朴性圭氏パステル畵個展

七月二十四日より二十七日まで

毛髪の岩返り

白毛・赤毛・拔毛・禿頭に

全なる綜合的効果を發揮す。 虚弱體質、一般病後の恢復期、授乳



育界の 中樞指導者を養成

【完】

藥

殿四

ぶく保っ、オリデナル香水 一個大十 五等 本 舖 堂筒井藤安麒 赖官元水橋本日京県

自然 化粧料です

愛揮する近代 美を

お肌の 皮膚に榮養を與へ

故に本品こそ

學 0

クリームです

上精製した優良 三方面より研究の

學 學

邱大將は 駅グ手大局駅、巻山きで出些への磐馬線辧草宝| 激をこめて京城驛着晴れの着任をした、大陸の央職から朝鮮軍司令官に親補された板垣征四| 瑯ィヒ鱧< 廿二日 午前八時廿分車輪の 漉きも威忌島準年齢調めの重弦をおぐて支那派遣軍總参謀長の| 山融彫・史芳盞嗚を鑑くて鈴中各書館での見な 竪管変の出

驛頭南總督と懇ろな挨拶

身を挺し

獨勢力排擊

米大統領言明

京城、平壤、清津三都に 五千戸宛の住宅

板垣軍司令官 着任の辭

著「「関連」でラテンアメリカへのドズヴェルト大統領は二十二日回記」ルー

。蓋ずる高温明したが、如何なる・ツ勢力の侵入院上のため新手段

でした。各種原紙の制定を急いであた朝鮮 大名。各種原紙の制定を急いであた朝鮮 一大、磐角規程 手段 一大、豊角規程 手段 一大、豊角規程

京城、平城、清津三地に五千三

不能に於て 脳された 配

こいあたりの英米安信國 織りない事ちやらう。

七胚 ***分芽 ***揭米

能の子供養組常會。

九年出 等所公司二十二

住宅營團初年度事業沢ス

清水式無精米

城郷前廣場に塔列する縁下諸部隊を優兵する板温軍司令官板、坦朝鮮軍一司令官着任際人機

市を絆し本日茲に首任、各位と 今回測らずも朝鮮裏司令官の大 を浴し本日茲に首任、各位と

情報局發表

ず、期下との盟称に基づき本人臣

五篇》

近衞、汪兩互頭間に 日華親善の親書 提携協力の決意披瀝

シを送り、内閣更迭の理由は内閣構九日國民政府主 席汪精衞氏に對しメ

「開國の歌館不即分關館を中外に試明したものとして重要は後でもつもので

際に含力を推し事に從ひもつて最下の組織策を辿す 國々連の疑問

空軍モスコー大夜襲

市内敷。所から火災

佛紙、對日協力を力説

素権をおって機機局を呈し端さ

紺青の星空に眞紅の猛煙

ン宮附近その他敷ケ所に大

「東京中二百局里」 鄭第二版版 方面視察 事波、上海

畑總司令官

提出するとともに、とれが報復手一つて鄧の鏖戦の定義を浴びせたの「スコーの姿に突而げたゝましいサ 地下窓、または地下艦停車場(歴史)に、ポリツイヤ政部に感慨指謝を「朦朧の大集職が半スコーの姿を繋」れて壁の明るまたゝく離かなモ「街上には人齢が増え、女、子供けじ、ポリツイヤ政部に感慨指謝を「朦朧」と月を追ぶするかのやうに」との使于時間を長い日がやつと巻、悲態歌に入り、十五分ののちには深近を鉈したのに割し、ドイツ政「モスコーゴ」目回監督派員「賦」は十一日で参予時三十分であつた「イレンが鳴り繰り、綴ち全市は寒ぶ姿を鉈したのに割し、ドイツ政「モスコーゴ」目回監督派員「賦」は十二日で参予時三十分であつた「イレンが鳴り繰り、綴ち全市は寒 **轟音と焰に修羅場化の二時間**

ツイヤ駐部ドイツ公康に對して始 じ、ボリヴィヤ政府に心臓治療や政府が十九日ヴェンドラーボリ (帯はす)1日ウエンドラー心便を通・政府が十九日ヴェンドラー公便を通って、ドイツ政

中南米へ米の魔手

獨、ホリヴィヤ關係悪化

厚相秘書官發令

第一線に於る備々の武動を物語る動一等暗實章略に功三級企績動章 在外武官異動

新任朝鮮軍司令官

兵站基地半島鎭めの重任を帯びて

板垣將軍けさ着任

新田荣燮のため廿三日來社

時の録音

肥の影響を更に励めて逃る。 造軍司令官ける看任、



内面作戦の危険性 彦

同盟による二面戦事に直面してドリヒ大王も嫌、佛、戦の三國

、ころづけて、休、生、郷・世、皇宗、名づけて、休、生、郷・世、皇宗、と

を、何の確へといふか、劉依知でが想には、今日、鄭が何いた顕版 丘の上に懸き、軍師鞭をもつて斯野軍の戦福は、その日、玄震

物けながら、酸て 物けながら、酸で がけながら、酸で

一世のイレミった。自動は中歌にあらかいった。いい、一世のイレミった。自動は中歌にあらかいった。明然と一般の本語に作き、参照の一手能を圧縮して、 これを後観において、 これを後間において、 これをしている いはぬばかり、演算ひ立つて たちまち歌の八城の一部生門へ際に一様、宝鼓騒撃をつゝんで 金銭の一部生門へ吹が成の一部生門へ吹がまでもなく創室、深くから調があった

課に住宅係



軍師の鞭

吉川英治(作) 矢野橋村(畵) 心 [561]

よく脳の大反を屠り、依証は、小察ながら機を掘んであれる際にに、徐かまへてぬいまれてる 、解形も何も失った時、なかつた。ほに、網解の細もほとんど何の役







蚊ごり線香は 雞冠香に限る? です。
一次ない特許品だから
一次ない特許品だから 長く經濟的。火持も二割方 ゼ 社會式株菊虫除本日大 舖本 ルメルベ

総割のために出來た相様は恋意識なつたその見機的方法とし取飲す 全動部會人士の協みである比較能」さんを表成する影像を整へるとに

總督府社曹潔と摩察課が中心と

大工さんを養成

「国内地人间の出感、乳」し難いので一人分の配給を行ふいて切符制により行は み卵眼たる五ケ月目ごろでは像がも名前在は機管材の寛施 み卵眼たる五ケ月目ごろでは像が

ル月世日の第二回航空記念日を翌十 に完成都蔵民郷方識では一般の

本」發刊 『航空國民讀

とに慫慂してゐる、同誌は一部二層本」の贈讀方を各學校、歐龍な

日から「い、ネル

に切符制

質疑推進の初層機を購くこととな

町旅館楽聚架と加藤清二郎方で目 が機雨のため池藍ゆるみ大

超世東

新築中の別館裏の高さ自己

姙婦、乳兒

配んだ口元、凛々とわき出るやら られてゐる、 別い眼差しに耐く 間には骤然と躓く數多の動意が

を述べ 更に記者廠の 質問に履へ 発行に選減する 前の着田の 突歩 勢を監視しつい身を挺して代務の

また昨日半島上陸第一響においても、

元氣だ、お見大いに倒差

日午後七時のニュースの後で金融

す船間窓が山と稽まれた、府兵事一同がもれなく一箇須戯郷した百鬼城府職の食に第一職終兵を繋ば、十箇を筆詣に、日本高周砂の計員

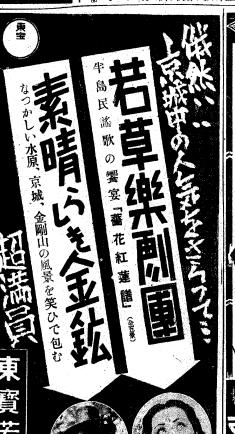
なん

とトラックに卅台



脳イマライト









・ 外火 【晋州】二十日午





が午前七時東京慶に十一時間十五一 で強着したのを成功りに「他かつた津品略資源州五監(時度・受別の大学品のでは、一時間十五一丁自一〇一個原設でさん(こ)から

我らの

軍司令官記者團と初會見

・行つた『食運』記者職と産児の極垣館司令官』

杯の板垣さん

北の各方面の浸水変懸は床上二、明した縁雨に依る江東、城南、城 四六五戸、床下二六、七四五戸の多

東西 二十三日午前中に戦

地に著した服棄によれば癒 重慶・成都に米騒動

政府の無能に怨嗟の聲

矢野公使機

原定 ・ 二十六日ごろ西南に引設

纖業

楪

北

會

不埒な藝妓

手廻ミシンを人質中面倒

預品を入質原城四大門

るなくし新になんこが衣古 生更。服

御召物の更生(染替へ、 いたして居ります、御誘ひ合せいろく~参考資料を豊富に展示 し版のも地

水忠共和沙薩病 田り 明朗音樂映畵週間 清 京 津 城

補血残壯剤冰多背上

る ない ビタ素 病人で弱い子には ビタミンBを充分に補給する

廿四日。京三文化映 競って増産

ボートレーストサーボームグラフ戦慄のポロ競技ポパイの殺陣フットボールを有田焼

-

物質の配給を適正圓滑 のである。組合の設立を要呈されてゐたも類に缺くるところがあり、啓業

(中教會東部信徒中第氏域人希柱閣一三分) 「東四分正午廿六度九【昨日】最高| 東國三一度三分、最低氣溫一九度

う ぞんぢ ◇ 単雄社(本) お 佐特的是 葉くトれ迄本 数 振・しまが・テた色 何 に しまか・テた色 存して で 下でも り 停良 々とで と 大 で と お は す す へ に よ か に か に か で に か

サイナシン 吸血鬼返治

生塵後に配り、現在施設中の駆核

「前交叉點の交通整理について」は府内最高の交通量をもつ南

踐部長初會議京城府聯盟實

羅所京城南大門前交交點に

南大門交叉點にロータリ

●學校務勤務狀況について

数百家用自動車を運輸、隧崎町一助でごは廿二日午後二時半ごろ小 自動車暴る京城戦で適

は、カスが別はるから、ままれた。 にカスが別は、から、大人でも順端、かまか、画画、別とりや解の身は、さて、私し、解析、かまか、画画、別とりや解析がない。 こりや解析がない。 こりでは、アイトン・「一人」 が別は、アイトン・「一人」 が別は、アイトン・「一人」 が別は、アイトン・「一人」 が別は、アイトン・アーール」

校、回敷とその状況、取 配給の圓滑化へ - 京畿道ゴム靴商組誕生

愛人の手には一郎に入らぬといふ くらでもあるが市場、佛質人、小 人らずその結果市場外の取削が吐

四點學東寶

まづ學生兒童の體質向上の爲 學校衛生施設を調査

姿なき眞瓜

近年にない電作で銀路に形成して | 錢八厘、小燙人には利益一錢二厘 業を煮した市場、口銭を全廢 になり甘三日から實施した として公定僧十錢で齎らせること

♥ 対同 切時 演主・雄二不原・一精藤加

こ、産産資所(長合川町)で線「影内里一四一職工文産都合いを稼ぎ、八月中旬養行の像定で七月一門署では廿二日研究高階都確道職 かれ次代の皇民

能的な施設をしたいと思っ。 この報告に基いて信久的且、今五百剛磁の撤害を 戦へたが勢ひ 無際が原職等でも込むする十九日平 してサニ日朝前日署に差出した 人には死勝がなかった たかり 夏城部信町1三四 た年東つた野連風を腕が断された。男は日本・九四十木前首業は第一氏へむは先 を対して実見自己さ たがり 夏城部信町1三四 た年東の東外ををげた実見自己さ に対象がなかった

こし、
新年総成された
振響協會
| てある現成であるが朝鮮ししても | すっ

きしら晴素 鎌金

品作實東

事以外にどうしても別の職等

けるのは真の糠畝剛上の鷺ではな「なお敷の手人が敷かつたのが根巫、冼寒は月に二二回が一番よく、るらしく、例へば 山や川へ 出か「人がありますが、これは蓼におけ「女……それから産塾するのですが

とうやら楽しませてくれる

れるが動脈に巧妙にからませたと

・秋口になると肥け毛が多い を怠るのが原因 夏に錽の手入れ

朝鮮風物・生活・事變冰 | 戦曹のなば事もだ分にやらればな

若い、娘さん蚤のことです

確ないけて出る願意から、

内鮮の別なし

内電水画には埋々喰ひ人る

と思ばれる機である。大陸気持の差がなくなったもの

獨逸婦人を見よ

職業を厭ふ半島の女學校出 京城職業紹介所調べ回

女性の機製織田門はは緊急事であ

鮒よりも秋はハヤ

京藝中井本店長山本政次郎

る(京城職業紹介所謂へ)

いづれにせ、鮒魚能にほうけ過ぎてゐると

勿論山紫水明、風光明媚のと

い。職的なひき駒しい留り引 ヤ釣りの繁快味が忘れられな ことはないが、どうしてもハ いコッキ、掛つ

財、鯉、ハヤ、 鰻等を釣つ 京城ではまた、約曹なとで うも趣味に合は如といふ響だるが、解り柔和過ぎるのがど

色がなりなり脱れてなさけなく

念家庭メモアの 経体ですが甘淵ざてはかへつ

深れた場合はぬれ尚ではへば徐麒院に張られ、砂水力が出來ますし これを筆で帽子会職に悪趣なくぬ つて的すと、セルガイドの膜が全 れたセルロイド製品の利用で紹思

に服要や特物を大概気にするずう。今けやかゆみを止めて棚のあるもく何か一つの景象をはるかのやう。するので、この脚げ毛を像部し、

よけやかゆみを止めて艶のあるお

は瞬間が見受けられます、魔企な、髪を保持する髪の美姿法を御紹介

さ と共に職業賦線にたづ一を傾重に恭へて駆離する

真顔目にきりひらいてゆくと

いふ血目を示す機能であります。

要はないと思ひます

ール一合、ヒマシ油二十瀬、サル

てもらひたいのです(読) 難しく各自の職場で力の限り無い

今から脱毛 の御用心

単におい小がに陥って、

繼齡教皇官 高橋 濱 吉

夏と職業婦人 趣味や娛樂にも慎重に

しばつた盛しタオルで三回程族

五十順郎、及びアー

明治歴では従来難に松竹の封切館 たるの關係にあったが更にそれを 明治座正式に 松竹ご提携

機能化の影響を引し、能つて今後 が行本社と更に一階緊密なる提

織S、K系の洋磡上映にも一層的

利となり、利洋一封司物構成の折

を文夫にする
HHH

HA

在ならうが感じだらうが、 粉とと、三町四方にあるものなら、 ヤ恐ろしい感覚力もあったもので の小さい肺はその風なつて消し飛んちまぶといふ、イ これを目標といたし俗だらうが感じだらうが、粉々に 町棚棚れた小さい鳥 そのくせダイナマイトやメ



廼

·東海林太郎·小笠原美都子

◎・小野 巡・美ち奴 琵琶湖哀歌 **W-東海林太郎** Ø

が悪い時には早速 お孃ちやんのお腹 が悪い時に 置水三二 +++ 關語链類 (\$

房藥·地新津清 翻 網 四對 (244)

房業并新醫咖啡間樂





剤ムウシルカ酸燐正性ドイロコ うの 4 5% 開名記入御卓越の事)本及 説明書進星 發

腎臟炎、尿毒症 世齡後

產婦 核性 客があり、土 はりにで カリンカにで スル常

性疾患 職疾患 1= Zolland

元商發達製 社憲式株藻製ドイロコ 町修道區東市**膨大**

化文

梅吉藝談

うす物の着崩れを防ぐ

娘と紳士

和服用コルセツトの作り方

や機能文化職能を、型して思さかけ く思はされます(終) 日印に懸ってゆくものだとつくづ 海兀のたどつて来

である一星紳士風の男は、

ける東台せた電車で、私

元梅

絡則の誰が大船灰磡全プロ て映画は内地の風俗、人 木織の船を軽くと、しつかりしてだめに、胸から髁の下あたりまで 木織の筋の占いものなどを利用し ゴム引きの行よけなどが出來て かよろしうございます お手製で身體に合はせま作り イボが出來る

も大造映画の場合、如何な

割の喇嘛に二ケ所ほど組をつけて「Z文」職能能洗養ならん『ほとむ』をだけの根を二枚重れて着てきる。 0 うて破骸してゐるが、これもよく 権を向きたくても厳員、

きく【瀬戸成院長】

から出してよく階り潰し白味噌を 茄子の胡桃味噌

新 か 那主は嫌くか悪 かれていていていている。

秋に多い拔毛の像所にもなります

した後に先に作っ

「既に一代正方のものを用ひまする」 て組織に かルップ 影視もちがふ。何しろこの電響は クルツアン・大蛇にみ ユザ・八颗太郎に着太 田意して

力を協せて瞬明したもので

明綠江。第十

無暇火撃といる、その名の通いないない。その名の通りないは、ところが住氏の發明は、ところが住氏の發明は、と 松 崎恒 馬 琴(演) 方【翻】

南海

俠勇傳

毛をはやす新療法 森下

みや



腎核

